

# 新春 座談会

# 未来を拓く人づくり

さまざまな分野で活躍する4人の皆さんと勝部市長が、新しい年への抱負を語り合いました。「未来を拓く人づくり」をテーマに、夢に向かって未来を切り開けるような子供たちや若者たちを育てるために、地域に必要なことについて語り合った座談会の模様をご紹介します。



佐藤公一さん  
(55)大東町

「いわいの里」ふるさとづくり研究会副会長で桑に着目した産業おこしを実践。農業。



鈴木須美子さん  
(43)東山町

11月に上演された音楽劇「たいしたもんだ」制作実行委員会委員長。音楽教室主宰。作詞家。



司会・進行  
勝部修市長(59)

「なぜ」と疑問を持って勉強し、夢を持ってほしいですね

才能の芽を持つ子供たち  
大人の導き方、接し方が大切

地元に残す鍵は人材育成  
キャリア教育を地域にシフト

市長 一年の初めに、市民の皆さんにメッセージを送りたいと本日お集まりいただきました。テーマは「人づくり」です。

市内大手企業の工場閉鎖などにより雇用は危機的な状況で、地元若者が残れません。なんとかして人材を残したい。既存の企業だけでなく、新たな働き方、新しいビジネスにも期待しますが、人材育成が大きな鍵。具体的には「キャリア教育」

を、学校現場だけでなく地域で行う方にシフトしなければなりません。地域で人を育成するにはどうしたらいいのか、皆さんの日ごろの活動を通じてお話しいただきたい。はじめに、皆さんがどのような活動を行っているか、自己紹介を兼ねて一人ずつお願いします。

佐藤 大東町で地域資源の桑と出合っ、桑茶の製造販売やその他の商品開発など

さまざまな活動をしています。人づくりでは、大東高校情報ビジネス科の生徒たちを桑畑に連れて行く機会がありました。高校生は、何を勉強したいかが分かっていないようで、「夢を持ってほしい」と話しました。子供たちにはなぜという疑問を持って勉強してほしい。若者がUターンで帰ってくるようにするのは、地元

人間の責任です。

鈴木 11月1日に上演した音楽劇「たいしたもんだ」を若い人たちと一緒に作り上げました。東山町長坂にある宮沢賢治詩碑の謎に迫る内容の音楽劇で、ここまでに10年以上かかりました。

平成5年、結婚して東山町にきました。コンサートに行きたかったけれど、なかなか行けないので友達をつくり、この町にもホールがほしいねと呼びかけるため

「東山音楽振興会」を組織。音楽を通じて楽しくなれるような活動を行っています。東山は賢治を身近に感じられる場所。「東山賢治の会」に入会し、賢治に会ったことのある人からも実際に話を聞き、誕生したのが「たいしたもんだ」です。

小野 知的障害者の施設に勤務した後、平成11年から事業所を一関に立ち上げ、障がい者の一時預かりでスタートしました。市の委託を受けて市民活動センターの運営も行い、市民活動の支援と地域づくりも行っています。

一関をもっとよくしたいと考える若い人たちが集まる「未来塾」事務局も務め、最近ではキャリアクター「関門」を提案したほか、「全国わんこもち大会」でもちをアピールしています。まちを元気にしたいというエネルギーが点から線となつて、線から面になればと考えています。

永澤 身近な組織である自治会長となつて5年目で、千厩町の自治会協議会長、千

厩地区婦人会会長、さまざまな団体からなる千厩地区まちづくり協議会長も務めています。少ない赤ちゃんを大切に育てたいと願って赤ちゃん相撲を行う愛宕花相撲保存会の事務局長、中国人のお嫁さんをボランティアガイドに養成する「二イハオ千厩観光クラブ」の代表、商店街の活性化につなげたいと千厩夜市の企画委員も務めています。地域を愛し、次に伝えていきたいの思いから、誇りを持ってさまざまな活動にかかわっています。

高橋 高校生には、一人一人が事業主という意識が大切だと話しています。一次産業に携わる人は、自分が事業主。雇用されるという意識では仕事はないのかもしれないが、自分が社長という意識があれば仕事はあります。あとはやる気とひらめき、人とのつながりが大切で、今はむしろビジネスチャンスのときです。



人づくりをテーマに多くのヒントが示された座談会の模様。左から佐藤公一さん、小野仁志さん、勝部市長、永澤由利さん、鈴木須美子さん

話し合いの手法を学んで  
子供たち支える輪を作る

子供と共有する時間を大切に  
世代間交流を積み重ねる



小野仁志さん  
(48)平泉町

NPO法人レスパイトハウス・ハンズ会長。いちのせき市民活動促進会議インアーチ代表。



永澤由利さん  
(55)千厩町

千厩1-2区自治会長。千厩地区まちづくり協議会長。(前)永沢家具店代表取締役。

しているといわれますが、子供はいろいろな才能の芽を持っていて、大人の接し方一つで変わります。以前は大人にかまってもらえ、優しいだけでなく、しっかりと褒めたりしてくれました。

今の子供は怒られてばかりで、褒められていません。音楽でも、豊かな感情が音楽表現につながります。子供はその先に楽しいことがあれば、どんどん伸びていきます。世の中が騒ぐほど、今の子は捨てたものではないと思っています。

(次ページへ続く)